

B 200 シーケンサー操作ガイド

PLAY (再生)

PLAY (再生) 画面の操作説明。

PLAY SONG) Voice 1:LoveSong P00:Elegant Measure 001 Tempo 120

① シーケンサーの選択、再生の指定
② スタート
③ ストップ

シンセサイザーに戻る (STOP/CONT)

音色の選択 (7,8,9, 4,5,6, 1,2,3, 0, +/-)

再生トラックの選択 (赤点灯...再生, 緑点灯...ミュート, 消灯...演奏データなし)

再生開始小節の指定

テンポの指定

音色の選択

* 曲の途中から再生するときには、STOP/CONTを押します。

NORMAL RECORD (ノーマル録音)

① 再生画面で録音するソングを選択します。

NORMAL RBC) Beat 4/4 Measure 001 Tempo 120

① 録音の指定
② スタート
③ ストップ

音色の選択 (7,8,9, 4,5,6, 1,2,3, 0, +/-)

拍子の選択

録音開始小節の指定

録音トラックの選択 (赤点灯...録音, 緑点灯...再生, 消灯...演奏データなし)

テンポの指定

音色の選択

* あらかじめノーマル録音を指定しておきます。(録音方法の選択)
* 曲の途中から録音するときには、STOP/CONTを押します。
* ミュートは指定できません。再生画面でミュートします。

PUNCH RECORD (パンチ録音)

① 再生画面で録音するソングを選択します。

PUNCH RBC) Measure 005 Start 009 End 012

① 録音の指定
② スタート
③ ストップ

音色の選択 (7,8,9, 4,5,6, 1,2,3, 0, +/-)

再生開始小節の指定

録音終了小節の指定

録音トラックの選択 (赤点灯...録音, 緑点灯...再生, 消灯...演奏データなし)

音色の選択

* あらかじめパンチ録音を指定しておきます。(録音方法の選択)
* 曲の途中から録音するときには、STOP/CONTを押します。
* ミュートは指定できません。再生画面でミュートします。

RECORD MODE (録音方法の選択)

SEQUENCER JOB SELECT) Select one! Song Qntz Cnd Edit Mix Card Rec Efct

① JOBを押す
② Recを指定

RECORDER MODE) Mode normal Receive ch Keyboard

外部MIDI録音のチャンネルメモリー残量の確認

録音方法の選択 (normal...ノーマル録音, step...ステップ録音, punch...パンチ録音)

録音トラックの選択 (赤点灯...録音, 緑点灯...再生, 消灯...演奏データなし)

録音開始小節の指定

音色の選択 (7,8,9, 4,5,6, 1,2,3, 0, +/-)

STEP RECORD (ステップ録音)

① 再生画面で録音するソングを選択します。

STEP RBC) Beat 4/4 Measure 001

① 録音の指定
② スタート
③ ストップ

音色の選択 (7,8,9, 4,5,6, 1,2,3, 0, +/-)

拍子の選択

録音開始小節の指定

録音トラックの選択 (赤点灯...録音, 緑点灯...再生, 消灯...演奏データなし)

音色の選択

音符の長さの増減
録音位置の移動
音符の消去

休止符 3連符 16分音符 4分音符
符点音符 32分音符 8分音符
スタックカート、テヌート

ストップ

* あらかじめステップ録音を指定しておきます。(録音方法の選択)
* 曲の途中から録音するときには、STOP/CONTを押します。
* 音符の長さを指定して、鍵盤を弾きます。休止符は(rest)を押します。
* 同じ長さの音符(休符)を録音するときには、長さの指定は不要です。
* 音符を続けて指定すると、その分長くなります。
* 符点音符と3連符は、音符の長さの前に指定します。

PART TYPE (楽器編成の選択)

PART TYPE) Please select part type!

① RECORDを2回押す(緑のランプ点灯)
② パートタイプ(楽器の編成)の選択
③ RECORDを押す(赤ランプ点灯)

トラック1 Bass Piano Strings Vibe
トラック2
トラック3
トラック4

パートタイプの楽器は左からトラック1~8に対応しています。
* 音色番号と音色名を変更することもできます(VOICE参照)

VOICE (音色、最大発音数の指定)

VOICE SELECT) Voice name = Elegant

① VOICEを押す
* 押すたびに4画面が切り替わります。

音色番号の選択 (7,8,9, 4,5,6, 1,2,3, 0, +/-)
最大発音数の設定 (1, 1, 1, 1, 1, 1)
MIDI TRANSMIT CHANNEL) 01 02 03 04 05 06 07 08
楽器の選択

プリセット、ユーザー、カードの選択

PLAY SONG) Voice 1:LoveSong P00:Elegant Measure 001 Tempo 120

* SEQ/PLAYを押すとここでの設定は失われます。VOICEで再生に戻します。
* 設定終了後はソングの登録(ストア)の操作をしてください。

JOB (ジョブ)

SEQUENCER JOB SELECT) Select one!
Song Qntz Cnd Edit Mix Card Rec Efect

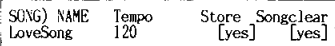


①JOBを押す

Song……ソングネーム、テンポの設定、登録、クリア
Qntz……タイミング補正
Cnd……録音条件
Edit……消去、複製、削除、挿入
Mix……合成
Card……カードへのセーブ、ロード、MIDIバルク
Rec……録音方法、メモリー残量表示
Efect……エフェクト

NAME STORE CLEAR (ネーム、登録、クリア)

②Songを選択



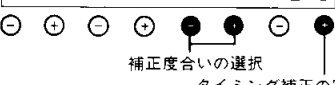
①JOBを押す

ソングの登録

* ソングネームは鍵盤で入力します。(イーザーエディット参照)

QUANTIZE (タイミング補正)

②Qntzを選択

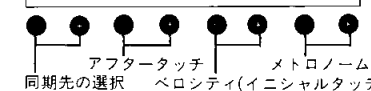
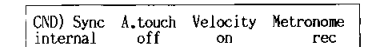


①JOBを押す

トラックを選択

CONDITION (録音条件)

②Cndを選択



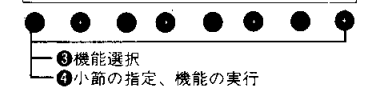
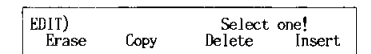
①JOBを押す

同期先の選択

*同期先をMIDIにすると、STARTスイッチを押しても録音や再生は始まりません。

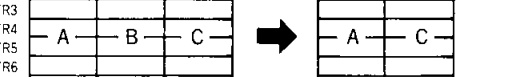
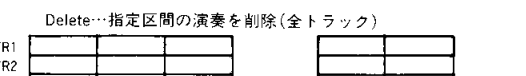
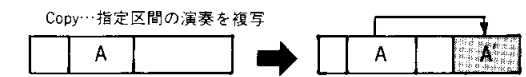
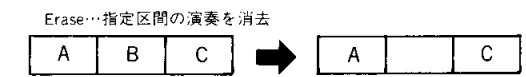
EDIT (消去、複製、削除、挿入)

②Editを選択



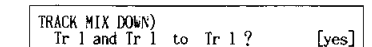
①JOBを押す

トラックの選択(消去、複製)



MIX DOWN (合成)

②Mixを選択

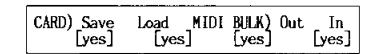


①JOBを押す

合成先のトラックで新たに、音色、発音数を設定します。

CARD, MIDI (カード、ミディ)

②Cardを選択

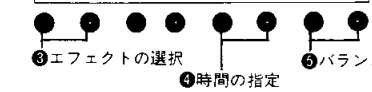
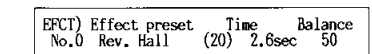


①JOBを押す

*セーブの前にRAMカードのライトプロテクトスイッチを解除します。
*RAMカードのフォーマットはシンセサイザー機能で行ないます。
*送信の前に送信したいソングを選んでおきます。
*受信すると選択していたソングデータは消えます。

EFFECT (エフェクト)

②Efectを選択



①JOBを押す

データ入力